

4月から変わります まいちゃん号の料金、米原市民は据置



米原市民報

日本共産党米原市議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党米原市議員
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

3月議会で、いろいろな制度の見直しが行われました。今回はまいちゃん号、まいちゃんバスの利用料金の変更と市民パスポートの利用について報告します。ぜひ活用ください。また自治会パートナーシップ交付金についても掲載します。

まいちゃん号料金改定の内容

乗合タクシー事業は①消費税の引上げやタクシー運賃の改定により1人当たりの運航経費が上昇。②高齢化や免許返納が進み、利用者の増加。③運行の維持に必要な財政負担の増加。④今後も増加が見込まれるなど、このような状況で乗合タクシーの利用料金の改定が決まりました。

料金改定の内容

(1区間)	改定前	改定後
	令和4年4月1日改定	
おとな	500円	→800円
子ども	250円	→400円
障がい者等	250円	→400円

お問い合わせ先

※市民割引パスポートなど制度に関することは自治協働課 53-5111
※運行・予約に関すること近江タクシー 52-8200

空家バンク

市が重点的に推進する取り組みや地域力強化の取組みを支援するため、従来の自治会パートナーシップ事業(対象3事業)を拡充した、自治会パートナーシップ交

ただし米原市民や市内通勤者については割引パスポートが交付され割引料金が適用されます。申請はお忘れなく。

市民割引パスポート制度
(パスポートの提示で以下の料金になります。)

※おとな	500円
※子ども	250円
※障がい者等	150円
※高齢者(70歳以上)	300円
※中学生・高校生	300円
※妊婦等	300円

※回数券の発売は中止されています。お手持ちの回数券は利用できません。

市外タクシー助成も変わります

市外タクシー助成(まいちゃん号を利用し市外に行く時の助成)
※対象者 障がい者等、高齢者(75歳以上)、高校生、妊婦等
※年間 8000円(まいちゃん号の支払いには使えません。)

まいちゃん号を利用し、市外に行く時のタクシー助成額も変更されました。

付金(対象事業10事業)が創設されました。財政支援は項目1つについて1万円(空家事業は空家1件について1万円)です。お問い合わせは自治協働課 53-5111

雑感

「核兵器を持っていればお互いに抑止力が働いて戦争にならない。」とされている。しかし核兵器保有国が侵略を行い、また核兵器で脅しを行う。また原発を攻撃するという今の事態を考えれば核兵器保有がいかに無法なことであるか明らかである。

一部の政治家が、この事態にアメリカとの核兵器の共有、憲法9条の改悪を声高に叫ぶ。このような事態が異常な事態であることは、自明のことである。今こそ核兵器禁止条約への参加、批准することが、唯一の戦争被爆国である日本が進むべき道である。核兵器禁止条約批准を求める米原市民の会に賛同を



No	項目	内容
1	防災対策事業	自治防災組織を設置し、避難支援プランを活用した防災訓練を実施する。
2	女性・若者役員登用事業	自治会運営に女性役員を複数配置、女性および若者(50歳未満)の役員を2割以上にする。
3	空家対策事業	空屋バンクサポーターを配置し、空家バンクに空家を登録また登録物件に移住者を受け入れる。
4	子どもの見守り事業	子どもを見守るグループを配置し、児童や生徒の下校時に付き添いや立哨を実施する。
5	子どもの居場所事業	自治会館等を利用した子どもの居場所づくりを実施する。
6	健康事業	健康推進員を配置し、健康づくり事業を実施する。
7	除雪事業	除雪ボランティアを市に登録し、区域外の道路除雪や除雪困難な住民に対して支援を実施する。
8	獣害対策事業	防止柵点検員を配置して、定期的な点検、適正な維持管理を実施する。
9	まちづくり事業	まちづくり委員会を設置して、年間を通じて魅力あるまちづくり活動を実施する。
10	課題解決事業	自治会自ら課題を整理し、その解決に向け取組みを実施する。